

平成 26年 4月 21日

長岡市長 森 民夫 様

〒 9 5 9 - 0 1 6 1

申請者 住 所 ..... 長岡市寺泊竹森 2490

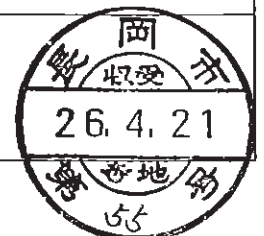
団 体 名 ..... 地域を良く知ろう会

代 表 者 ..... 会 長 宮 田 康 男

平成26年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金交付申請書

平成26年度長岡市地域コミュニティ事業補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

事業名	地域情報発信事業																																																		
事業概要	<p>【目的】 大河津地区・山ノ脇地区で発行された、「集落史」を再編集して、次世代により判りやすく継承していく。そして、生まれ育った集落への愛着や一体感を醸成し、地区全体の地域振興を図る。</p> <p>【内容】</p> <p>昭和42年ころ編集・発行された小冊子「集落史」があります。内3集落の冊子はワープロ文字化されていますが、7集落の冊子は当時のガリ版印刷であります。冊子の内容も大変貴重な事が書かれており、この冊子をワープロ文字化し、より読みやすい冊子にして残します。と同時に、この内容を、勉強会を通して多くの市民に知ってもらい、継承して行きたい。</p>																																																		
補助申請額	<table border="1"> <tr> <td>下記 (F)の額を記入</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>			下記 (F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円																																								
下記 (F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円																																												
補助申請額算出の基礎	<table border="1"> <tr> <td>支出の部合計(A)</td> <td>640,280 円</td> <td>-</td> <td>補助対象外経費(B)</td> <td>0 円</td> <td>=</td> <td>補助対象経費(C)</td> <td>640,280 円</td> </tr> <tr> <td>事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの</td> <td></td> <td>=</td> <td>特定財源(D)</td> <td>0 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(C)-(D)=補助金算出対象額</td> <td>640,280 円</td> <td>×</td> <td>(補助率)</td> <td>80%</td> <td>=</td> <td>補助金額 (E)</td> <td>512,224 円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"></td> <td>↓</td> </tr> <tr> <td colspan="7"></td> <td>補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は5.0万円です</td> </tr> <tr> <td colspan="7"></td> <td>500,000 円</td> </tr> </table>			支出の部合計(A)	640,280 円	-	補助対象外経費(B)	0 円	=	補助対象経費(C)	640,280 円	事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの		=	特定財源(D)	0 円				(C)-(D)=補助金算出対象額	640,280 円	×	(補助率)	80%	=	補助金額 (E)	512,224 円								↓								補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は5.0万円です								500,000 円
支出の部合計(A)	640,280 円	-	補助対象外経費(B)	0 円	=	補助対象経費(C)	640,280 円																																												
事業を実施することによって得られる収入のうち、補助対象経費に充てるもの		=	特定財源(D)	0 円																																															
(C)-(D)=補助金算出対象額	640,280 円	×	(補助率)	80%	=	補助金額 (E)	512,224 円																																												
							↓																																												
							補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は5.0万円です																																												
							500,000 円																																												
事業期間 (予定)	着 手	平成 26年 4月 21 日	完 了	平成 27年 3月 10 日																																															
添 付 書 類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 団体の概要説明書 (第2号様式)</li> <li>○ 事業計画書 (第3号様式)</li> <li>○ 事業の収支予算書 (第4号様式)</li> </ul>																																																		



平成26年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	ちいきをよくしろうかい		
団体名	地域を良く知ろう会		
代表者氏名	(肩書: 会長) 宮田 康男		
設立年月日	昭和・平成 23 年 8 月 6 日	構成員数	24 人
設立目的	この会は、周辺地域内の自然環境と景観や史跡を知り、そして生産活動をしている情報を知り、その情報を発信し、その活動を持続発展させるべく努力し、地域の活性化につなぎ、強いてはまちづくりに寄与することを目的とする。		
これまでの活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成24年度 市民活動団体助成事業補助金申請 「花と景観マップ」と「地場産活動マップ」の作成・配布</li> <li>● 平成25年度 市民活動推進事業補助金申請 「ボンポリ」の製作と設置・撤去 「史跡と寺マップ」と「神社マップ」の作成・配布 小冊子部落史「高内村のおいたち」の復刊・寄贈</li> </ul>		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
	24	市民活動団体助成事業	150,000
	25	市民活動推進事業	268,000
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	○ 有 ・ 無 (どちらかに○印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市寺泊竹森 417	【公開・非公開】
電話・FAX番号等	電話 0256-97-0400 FAX	【公開・非公開】
	Eメールアドレス	
担当者連絡先	氏名 伊藤 文彌	【公開・非公開】
	住所 長岡市寺泊竹森 417	
	電話・FAX番号等 電話 0256-97-0400 FAX Eメールアドレス	
添付資料	名簿またはこれに類するもの	・別添のとおり 【公開・非公開】
	規約またはこれに類するもの	・別添のとおり 【公開・非公開】

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。  
 ※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

事業名	地域情報発信事業
<p>事業実施の目的</p> <p>（目的 現状 課題 必要性）</p>	<p>私達の郷土は、先人の労苦により発展してきました。敬意と感謝の気持ちを抱かずにはおられません。そんな中、昭和42年から46年頃に掛けて、『寺泊町文化財調査資料』の“寺泊町集落史シリーズ”として何冊かの小冊子が発行されております。</p> <p>いずれもとても貴重な冊子と考えました。しかしながら、小冊子はいずれも謄写版（ガリ版）印刷でありました。</p> <p>そこで私達は、「温古知新」の気持ちもあり、冊子をワープロ文字化して復刊し、同時に私達周囲の埋もれた史跡を見直し、勉強し、認識し、永く継承していく必要があるのではと考えました。</p>
<p>事業内容</p> <p>（実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 寺泊町集落史シリーズとして10冊発行されておりました。内3冊についてはすでにワープロ文字化されておりました。残りの7冊を復刊したいと考えています。</li> <li>◆ 平成26年4月から平成27年3月にかけて7冊の復刊</li> <li>◆ センター大河津を拠点にし、「地域を知ろう会」のメンバーが中心となり、既存の「温古会」の事務局とも協力しながら、勉強会等を開き、「会」の事務所にて、編集作業をします。</li> <li>◆ 印刷製本については、企業にお願いをします。</li> <li>◆ 復刊された冊子については、「会」の関係者とその「集落史」の集落民への配布と長岡市の関係部署に寄贈いたします。</li> </ul>
<p>本年度の事業スケジュール</p>	<p>平成26年4月 総会の開催 5月から平成27年2月の間数回勉強会の開催</p> <p>平成26年4月から6月 「入軽井村沿革史」を編集・印刷、製本・配布、寄贈 「小豆曾根村と竹内家」を編集・印刷、製本・配布、寄贈</p> <p>7月から9月 「田尻村と金ヶ崎」を編集・印刷、製本・配布、寄贈 「五分一村と有信村」</p> <p>10月から12月 「萬善寺村と舟岡山萬善寺」 「矢田村覚書」を編集・印刷、製本・配布、寄贈</p> <p>平成27年1月から3月 「敦ヶ曾根村考」を編集・印刷、製本・配布、寄贈</p>
<p>地域活性化の波及性</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 私たちが集落や周囲の史跡にもっと関心を持つ。</li> <li>② 小学校の児童や先生方そして父兄家族の方々が関心を持つ。</li> <li>③ 今、忘れられようとしている大切ななにか、或いは、自分が生かされている現時点を再認識する。</li> <li>④ 記述された内容で良き処は、広く多くの人達に知って貰いたい。</li> </ol>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。（別紙も可）

第3号②様式

継続申請の理由 (年次計画により段階的に実施する予定の事業のみ記入)

<p>年次計画で 実施する理由</p>		<p>① 復刊に係る費用の確保が見込まれない。 ② 勉強会を通じ継続的に活動したい。</p>
<p>年度別 事業スケジュール</p>	<p>1年目 (平成26年度)</p>	<p>① 総会の開催 ② 7冊の「集落史」の復刊と配布・寄贈 ③ 「集落史」に関する勉強会</p>
	<p>【事業費】640,280 円(経費内訳 報償費 40,000 円、旅費 20,000 円、印刷製本費 567,280 円、消耗品 13,000 円)</p>	
	<p>2年目 (平成27年度)</p>	<p>① 総会の開催 ② 「集落史」に関する勉強会</p>
	<p>【事業費】83,000 円(経費内訳 報償費 40,000 円、旅費 20,000 円、印刷製本費 10,000 円、消耗品 13,000 円)</p>	
	<p>3年目 (平成28年度)</p>	<p>① 総会の開催 ② 「集落史」に関する勉強会</p>
	<p>【事業費】105,000 円(経費内訳 報償費 50,000 円、旅費 25,000 円、印刷製本費 15,000 円、消耗品 15,000 円)</p>	

事業の収支予算書

収入の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		500,000	
自己資金	会費	24,000	年会費 1,000×24 人
		116,280	地域を良く知ろう会から
特定財源	寄附金	0	
	参加費		
	その他収入金		
	小 計(D)	0	
その他		0	
合 計		640,280	

支出の部

(単位:円)

項目		予算額	内 訳
補助対象経費	報償費	40,000	講師謝礼 10,000 円×1 人×4 回
	旅費	20,000	講師交通費 5,000 円×4 人
	印刷製本費	567,280	7 種 120 冊づつ 516,000 円消費税 41,280 円 コピー代 10,000 円
	消耗品	13,000	お茶等 11,000 円、コピー用紙 2,000 円
	小 計(C)	640,280	
補助対象外経費			
	小 計(B)	0	
合 計(A)		640,280	

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。